

Rotary



宮崎南週報

インスピレーションになろう



バリー・ラシン
2018-18年度RI会長

南の風、吹かそう皆で！

宮崎南ロータリークラブ
会長 早瀬 清則

第1982回例会

2018.11.5

会長／早瀬清則 幹事／山地久守
副会長／小園隆司 会報／三重野 孝
例会場／宮崎観光ホテル
ソング／君が代 我等の生業
ロータリーの目的

会長挨拶

早瀬清則会長



皆さんこんにちは、先週は職場訪問で「安井息軒記念館」を訪問致しました。その理由と意義については当日の会長挨拶で述べましたので、今日の週報をお読み頂ければ分かると思います。

今年は明治維新150年になり、各地で様々なイベントが行われています。

10月に開かれた2730地区大会では大会スローガンが（語ろう ロータリー維新の心）であり、歴史作家、加来耕三先生の講演は（維新の底力！そして未来へ）がありました。

NHKの（西郷どん）は丁度今、明治維新からの新しい国造りで苦労している所です。

今回、私達の「安井息軒記念館訪問」は、宮崎南ロータリークラブの明治維新150年記念事業に認定したいと思います。

ところで、息軒先生はこの頃、どうしてもおられたのでしょうか？

1868年（明治元年）…先生が39才の時江戸に来て丁度30年、69才に成っていました。

儒官と言う学者として、最高の位につき、今の東大の前身となる昌平坂学問所の教授として、国の将来を担う若者の教育に尽力されていました。但しこの年は、戊辰戦争の戦火を恐れ、領家村（今の川口

出席委員会報告

島田博良委員長

●出席状況

本日状況		前々回状況	
会員数	(44) 46名	会員数	(43) 46名
本日欠席者数	9名	ホームクラブ出席者数	31名
本日出席者数	37名	メークアップ数	1名
出席率	84.69%	修正出席者数	32名
		修正出席率	74.42%

●前々回メークアップされた方／日高章智会員

ニコニコ BOX	3件 累計 9,000円 43,000円	募金箱	6,012円 累計 57,278円
----------	-------------------------	-----	-------------------

市）に疎開されています。3月から11月までの9ヵ月間でした。

（明治2年）…あの西郷隆盛と江戸城の無血開城を談判した勝海舟と山岡鉄舟が息軒を訪問し、明治天皇の先生役をお願いされました。しかし、先生は、健康を理由に辞退されておられます。

この様に、日本を代表する儒学者に成られた先生によって、2,000名近い人材が輩出されましたが、その多くが立身出世して、後世に名を残しておられます。

こうして、明治と言う新しい国の夜明けを、途中まで見届けられた先生は、明治9年9月23日、77年の生涯を静かに終えられました。

その1年と1日後（明治10年9月24日）、西郷隆盛は49才の若さで、城山の露と消えました。

こうして国内で最後の内戦「西南戦争」も、幕を下ろしたのであります。

以上、息軒先生の時代背景についてご紹介させて頂きました。

Rotary ロータリー情報

●財団の目標 (The Objective of the Foundation)

ロータリー財団の目標は、博愛・慈善・教育または人道的という特質をもつ明快かつ効果的なプログラムの促進を通じて、様々な国の人々のあいだに理解と友好的な関係を助長することである。

幹事報告

山地久守幹事



- ・ハンブルグ国際大会の案内がきいています。来年6月1～5日にハンブルグで開催されます。12月15日までに登録すると早期割引が適用されます。
- ・今年度の地区バナーが届いております。留学生など必要なときはガバナー事務所に連絡ください。必要な枚数を送付します。
- ・鹿児島西部グループ合同例会開催の案内がきいています。平成30年11月19日(月)18時30分から枕崎観光ホテルで開催されます。R I 第2770地区 P G 中村靖治氏を迎え、『ロータリー・変化への対応』を演題とする講演があります。
- ・2018年11月のR I レートは、1ドル=112円です。

ニコニコBOX



島田博良会員

ソフトバンクが優勝しました。



大迫三郎会員

クラブコンペで優勝しました。バーディ2ヶ、ニヤピン2ヶで皆さんに疎まれました。因みに49、48の97で、ハンディ25、25でした。



開地俊昭会員

宮日に子どもの写真が載りました。

●米山奨学金授与式

ミヤティンチュチュウ様



本日のプログラム

会員卓話

ロータリー財団委員会

大迫三郎委員長



現在問題になっているロータリー財団の課題は、地区が地区財団活動資金(DDF)を使い切れていないことがあります。

私達全員で一人当たり寄附している年間150ドルは年次基金寄附として、3年後に50%が国際財団活動資金(WF)、残り50%がDDFとなります。年度内に使われなかったDDFは未使用として残されますが、現在日本全体で約800万ドルが残っています。現在のロン・バートン国際財団管理委員長が提唱しているのが次の4点です。

1. ポリオ撲滅への寄附。
2. 6つの重点分野へのグローバル補助金との併用
3. 毎年DDFを完全に使用し「世界でよいことをする」を実践しよう
4. 「恒久基金」を2025年までに20億2500万ドルにしよう

財団の寄附は年次基金－会員全員

恒久基金－1000ドル以上を個人で寄付、ベネファクター

使途指定寄附－ポリオ・プラスなど

使途・年次基金は3年後に

地区DDF50%、国際50%

恒久基金は基金の運用益を活用する

ロータリーフラッシュ

●誕生日

大迫三郎会員
丸山一郎会員
鬼東孝仁会員
戸高勝利会員
長澤好太郎会員



●結婚月

中原捷博会員
山地久守会員
入佐秀幸会員
星野敬人会員
岡崎勝信会員
井野元孝洋会員

